

# 第6章 消費生活と環境

学習内容	参考文献	参考URLなど
1. 契約と消費生活	坂東俊矢・細川幸一『18歳から考える消費者と法』法律文化社	消費者庁「消費者教育ポータルサイト」 <a href="http://www.caa.go.jp/kportal/">http://www.caa.go.jp/kportal/</a> 東京くらしWEB 消費生活相談 クーリング・オフ <a href="http://www.shouhiseikatu.metro.tokyo.jp/sodan/s_faq/kiso/k_c_off.html">http://www.shouhiseikatu.metro.tokyo.jp/sodan/s_faq/kiso/k_c_off.html</a> 消費生活安心ガイド <a href="http://www.no-trouble.go.jp/">http://www.no-trouble.go.jp/</a> (財)消費者教育支援センター <a href="http://www.consumer-education.jp/nice/">http://www.consumer-education.jp/nice/</a>
2. 若者の消費者トラブル	村千鶴子『消費者はなぜだまされるのか』平凡社新書 石田晴久『インターネット安全活用術』岩波新書	国民生活センター 「インターネットトラブル」 <a href="http://www.kokusen.go.jp/topics/internet.html">http://www.kokusen.go.jp/topics/internet.html</a> (公社)日本通信販売協会 <a href="http://www.jadma.org/">http://www.jadma.org/</a>
3. カード社会	宇都宮健児『消費者金融』岩波新書 湯浅誠『反貧困』岩波新書	(社)日本クレジット協会 <a href="http://www.j-credit.or.jp/">http://www.j-credit.or.jp/</a> 「クレジットワークブック」 <a href="http://www.j-credit.or.jp/customer/education/pdf/act_st_pdf_2013_07.pdf">http://www.j-credit.or.jp/customer/education/pdf/act_st_pdf_2013_07.pdf</a> 金融広報中央委員会 「知るぽると」 <a href="http://www.shiruporuto.jp/">http://www.shiruporuto.jp/</a>
4. 環境に配慮した消費生活	池内了『娘と話す 地球環境問題ってなに?』現代企画室 吉田文和『循環型社会』中公新書	(財)省エネルギーセンター 「家庭の省エネ大事典」 <a href="http://www.eccj.or.jp/dict/">http://www.eccj.or.jp/dict/</a> PET ボトルリサイクル推進協議会 <a href="http://www.petbottle-rec.gr.jp/">http://www.petbottle-rec.gr.jp/</a> チャレンジ25キャンペーン <a href="http://www.challenge25.go.jp/">http://www.challenge25.go.jp/</a>
5. 循環型社会に向けて	八太昭道『新版ごみから地球を考える』岩波ジュニア新書 宮台真司×飯田哲也『原発社会からの離脱 自然エネルギーと共同体自治に向けて』講談社現代新書	環境省「環境白書・循環型社会白書・生物多様性白書」 <a href="http://www.env.go.jp/policy/hakusyo/">http://www.env.go.jp/policy/hakusyo/</a> 東京ガス「エコ・クッキング」 <a href="http://home.tokyo-gas.co.jp/shoku/ecocooking/index.html">http://home.tokyo-gas.co.jp/shoku/ecocooking/index.html</a>
6. 衣食住と環境		
7. 家庭の収入・支出と税金		総務省 統計局 家計調査 収支項目分類一覧(平成22年1月改定) <a href="http://www.stat.go.jp/data/kakei/koumoku/bunrui22.htm">http://www.stat.go.jp/data/kakei/koumoku/bunrui22.htm</a>
8. 貯蓄と保険	小宮一慶『お金を知る技術 殖やす技術』朝日新書	

# □ 契約とは (資料集p.82~83)

●次のようなケースは契約が成立したことになるのだろうか。契約の成立が認められるものには○、成立が認められないものには×をつけ、その理由についても考えよう。

1. 私は18歳ですが、どうしても断りきれず20万円もする語学教材セットを購入する契約書に署名してしまいました。
3. 注文書を郵便で送っていると商品の在庫がなくなりそうで、電話をかけて直接注文した。



( ) [ ]

2. 知人のAさんは賭けマージャンで大負けし、30万円払うことになってしまったようだ。



( ) [ ]



( ) [ ]

4. 通信販売の宣伝句につられて健康器具を購入したが、冷静になってみると、どう考えても使わないものだ。



( ) [ ]

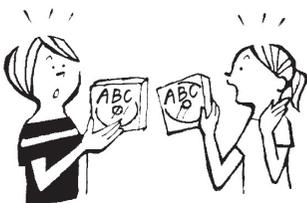
●次のようなケースは契約を取り消すことができるだろうか。取り消せるものには○、取り消せないものには×をつけ、その理由についても考えよう。

1. 学生時代の先輩から喫茶店に呼び出され、会員制のスポーツクラブに入ることになってしまったが、やっぱり気がすまない。
3. Bさんは知人が経営している中古車販売会社から車を買うことにしたが、期日を2か月すぎても現物を引き渡してくれない。



( ) [ ]

2. ショップでCDを購入したが、家に戻ると姉も同じCDを買っていたので返品したい。



( ) [ ]



( ) [ ]

4. あらたに金融商品の購入を決めた。利回りが高いことは説明を受けたが、元本割れの危険があることについては事前の説明がなかった。

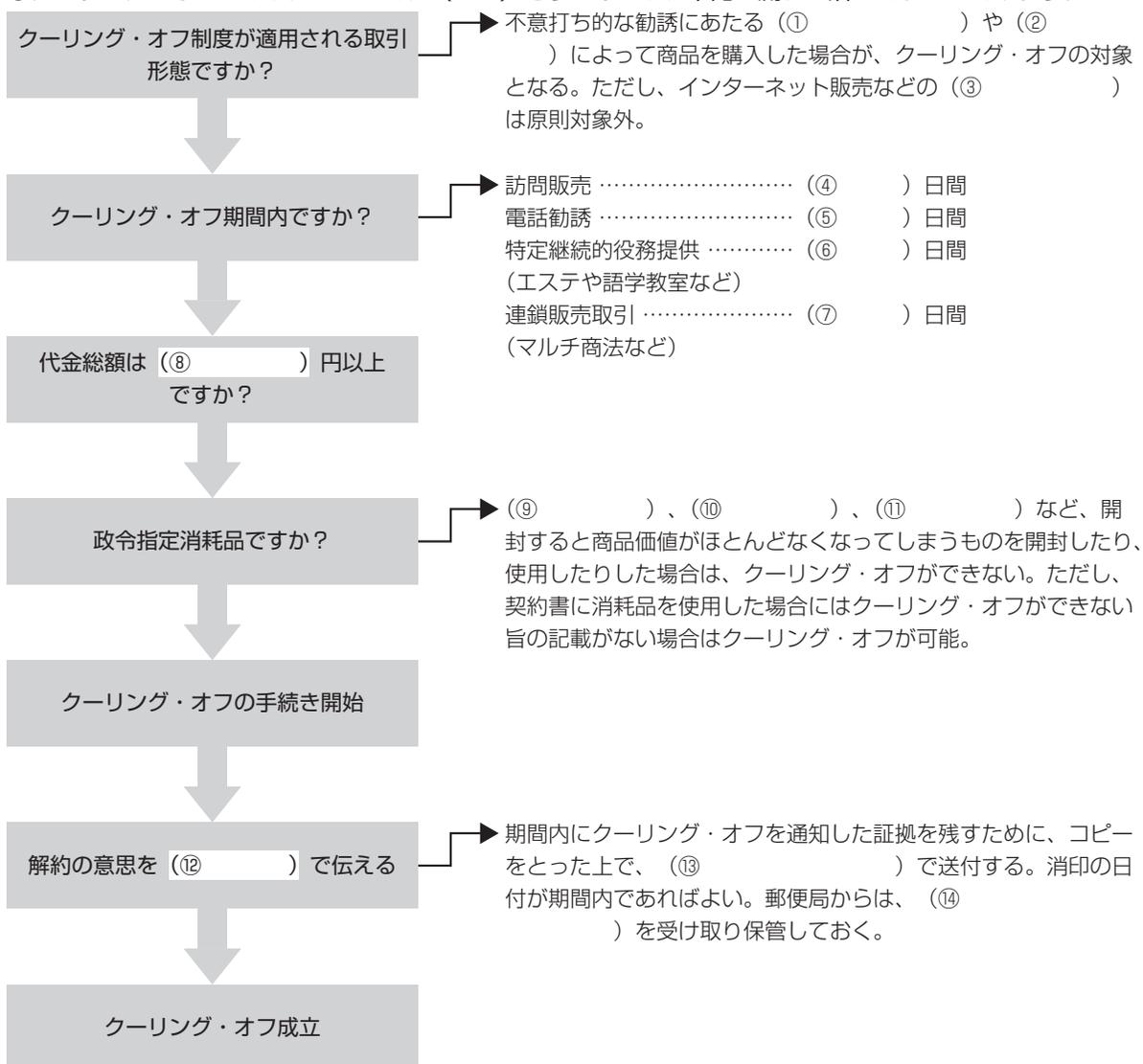


( ) [ ]

# □ クーリング・オフ制度 (資料集 p.83)

●今まであなたの経験した購入（商品やサービス）の中で、失敗したなあとと思うもの、その後活用しなかったものなどには、どのようなものがあるか思い出して書いてみよう。また、その原因も考えてみよう。

●クーリング・オフのしかたについて、( )をうめながら、下記の流れに沿ってまとめてみよう。

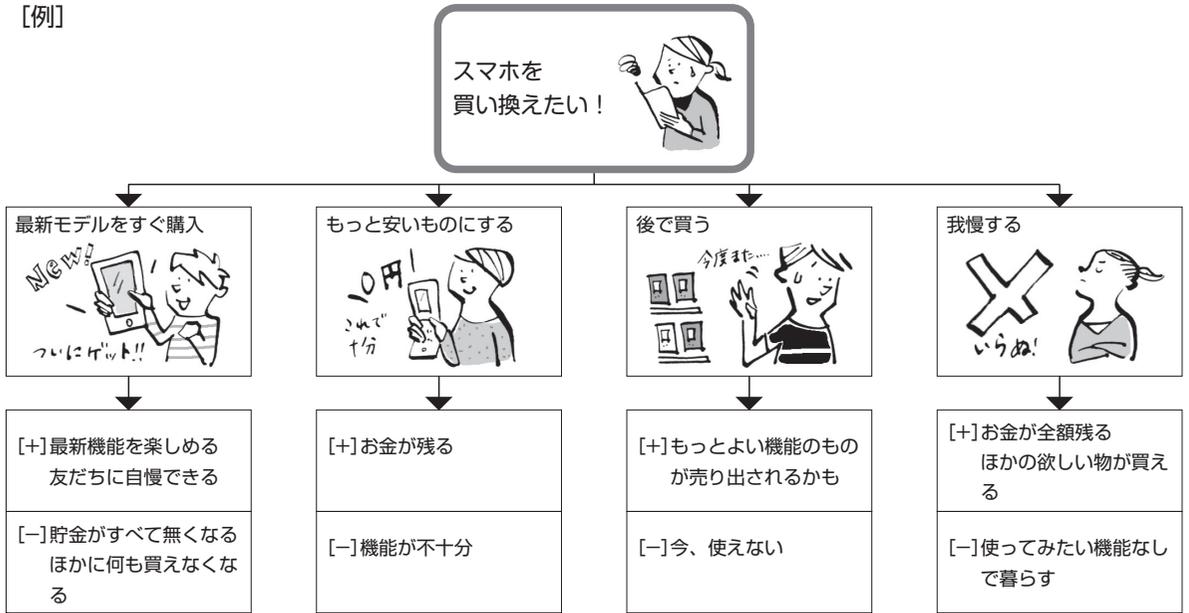


# □ 購入までの意思決定

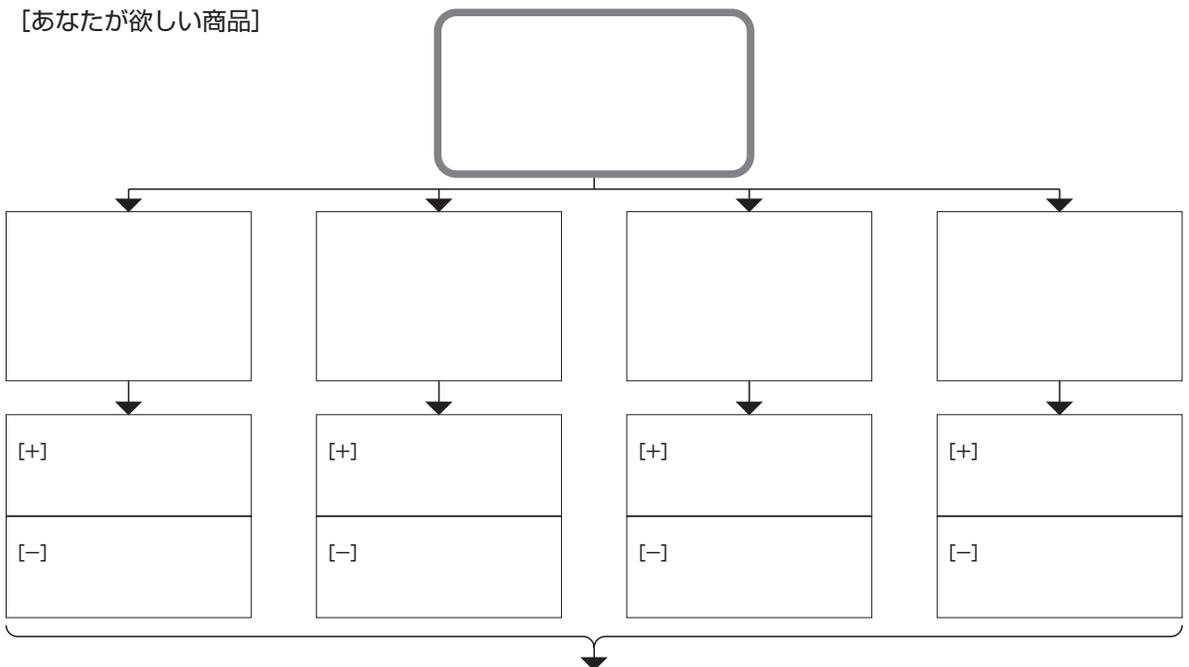
(資料集 p.82~83)

●あなたが今欲しいと思っている、高額な商品は何か。それについて、買うか・買わないか、またそれ以外にも考えられる選択肢があればすべて示し、それぞれの選択肢のメリット[+]とデメリット[-]を考えよう。そして、その中から最適な方法を選んでみよう（選択肢が4つ以上ある場合は、さらに書き加えよう）。

[例]



[あなたが欲しい商品]



( ) することに決定

理由

# □ クレジットの基礎と計算

(資料集 p.86~87)

●クレジットカードの入会申し込みやパンフレットをみて、次のことを調べてみよう。

カード名	手数料の実質年率		支払い日
	1回払い		
使用できる人	ボーナス払い		ショッピングの遅延損害金の実質年率
年会費	分割払い		キャッシングの実質年率
利用限度額	リボルビング払い		キャッシングの遅延損害金の実質年率

●下記の例にしたがって、クレジットカードで支払うことになる金額を計算してみよう。

## [例]

自転車レース部で活躍する学生のAさんは、新たに競技用の自転車を購入しようと決心。イタリア製のロードバイクは30万円もするため、一括払いではなく、年利15.0%の分割払いを選択した。月ごとの6回払いで支払う場合、月々の返済額はいくらになるだろうか。また、返済総額はいくらになるか計算してみよう。

○下記の計算は、月々の返済額における元本相当分を均等分割し、同額と仮定した。

月々の返済額の元本を均等分割すると、( )円 ÷ ( )回 = ( )円が毎月の元本返済金額に相当する。

また、年利15.0%であるから、ひと月あたりの利率は、( ) ÷ ( ) = ( )%となる。

1回目の支払い金額 = 元本返済金額 + 利息

$$= ( ) \text{円} + (\text{購入総額} \times \text{ひと月あたりの利率} \div 100)$$

$$= ( ) \text{円} + ( ) \text{円} \times ( ) \% \div 100$$

$$= ( ) \text{円}$$

2回目の支払い金額 = 元本返済金額 + (元本残高 × ひと月あたりの利率 ÷ 100)

$$= ( ) \text{円} + ( ) \text{円} \times ( ) \% \div 100$$

$$= ( ) \text{円}$$

3回目の支払い金額 = ( )円

4回目の支払い金額 = ( )円

5回目の支払い金額 = ( )円

6回目の支払い金額 = ( )円

したがって、返済総額は ( )円となる。支払う利息の合計は ( )円である。

●上記と同じ条件で、10回の分割払いとした場合を計算し、比較してわかることをまとめてみよう。



# 収入と支出

(資料集 p.94)

●資料集p.90の「収入と支出」にある分類について、選択肢の語句を使って空欄をうめよう。

収入 (受取)	(①)	経常収入	(②)、(③)
		特別収入	受贈金((④)など)
	実収入以外の収入	(⑤)、(⑥)	
繰入金			
支出	実支出	消費支出	食費、(⑦)、(⑧)、 (⑨)、(⑩)、(⑪)、 交際費など
		(⑫)	直接税((⑬)、住民税)、(⑭)
	実支出以外の支出	預貯金、保険料の支払い、(⑮)	
繰越金			

[収入] の選択肢

給料	お見舞い金
保険金の受取	実収入
ボーナス	預貯金の引き出し

[支出] の選択肢

家賃	所得税	非消費支出
水道光熱費	洋服代	クレジット(借金)の返済
社会保険料	通信費	交通費

●資料集p.94の給与明細表にもとづいて、家計に関する計算をしてみよう。

基本給	役職手当	扶養手当	住宅手当	通勤手当	時間外手当	その他手当	支給額合計
195,000	0	0	10,000	11,450	11,080	0	227,530
健康保険	介護保険	厚生年金保険	雇用保険	所得税	住民税	組合費	控除額合計
5,688	0	12,836	1,365	4,550	14,000	3,100	41,539
差引支給額							185,991

- ①この月の実収入はいくらか。( )円
- ②給与から控除される社会保険料はいくらか。  
( ) + ( ) + ( ) + ( ) = ( )円
- ③同様に、税金はいくらか。  
( ) + ( ) = ( )円
- ④非消費支出の合計金額はいくらになるか。  
( ) + ( ) = ( )円
- ⑤この月の可処分所得はいくらになるか。  
( ) - ( ) = ( )円

# 資源・エネルギーと生活

(資料集 p.88~89、92~93)

●自分の1日の行動記録をつけ、その行動を変えることでどのくらいCO<sub>2</sub>が削減でき地球温暖化防止に役立つか、金額的にどれほど得になるのかを、さまざまな資料から調べてみよう。もしそのまま使える資料がない場合は、下記の例をもとに計算してみよう。

(記入例)

時刻	行動	対策の例	1年で削減できるCO <sub>2</sub> 量	1年で節約できる金額
(略)	①冷房は通常27℃設定。 ②白熱電球 (36W) を取り替えた。 (2000時間/年) ・CO <sub>2</sub> 換算係数=0.55kgCO <sub>2</sub> /kW ・電気代目安=0.022 (円/Wh) ③駅から自宅までを毎日自家用車で往復。 ・往復6km、200日/年 ・燃費15km/L ・ガソリン1LあたりのCO <sub>2</sub> 排出量2.3kg ・ガソリン1Lあたり価格130円	①設定を28℃とする。 ②LED照明 (4W) に変更 ・ $(36-4) \times 2000 \times 0.55 \div 1000 = 35.2\text{kg}$ ・ $(36-4) \times 2000 \times 0.022 = 1,408\text{円}$ ③自転車で往復する ・年間ガソリン使用量 $= 6 \times 200 \div 15 = 80\text{L}$ ・CO <sub>2</sub> 排出量=2.3×80=184.0kg ・ガソリン代=130×80=10,400円	①13.7kg  ②35.2kg  ③184.0kg	①670円  ②1,408円  ③10,400円

時刻	行動	対策	1年で削減できるCO <sub>2</sub> 量	1年で節約できる金額
(午前)				
(午後)				
1年間の合計			kg	円

●計算してみた感想や気づいたことを書こう。

